

伊調が3連覇

下野新聞

しもつけ

発行所 宇都宮市昭和1丁目8番11号
〒320-8686
下野新聞社
電話 028-625-1111
郵便振替口座 00180-1-623433
読者室 028-625-1179
(受付 月～金 午前10時～午後6時)
編集局 028-625-1121
販売部 028-625-1120 (販売)
事業部 028-625-1134 (事業管理)
営業局 028-625-1133 (広告)

下野新聞社ホームページ
<http://www.shimotsuke.co.jp/>

電子号外

下野新聞購読お申し込みは
ダイヤル 0120-810081

携帯、スマホで毎木のニュースを!!
下野新聞 SOON
月額262円
下野新聞 検索

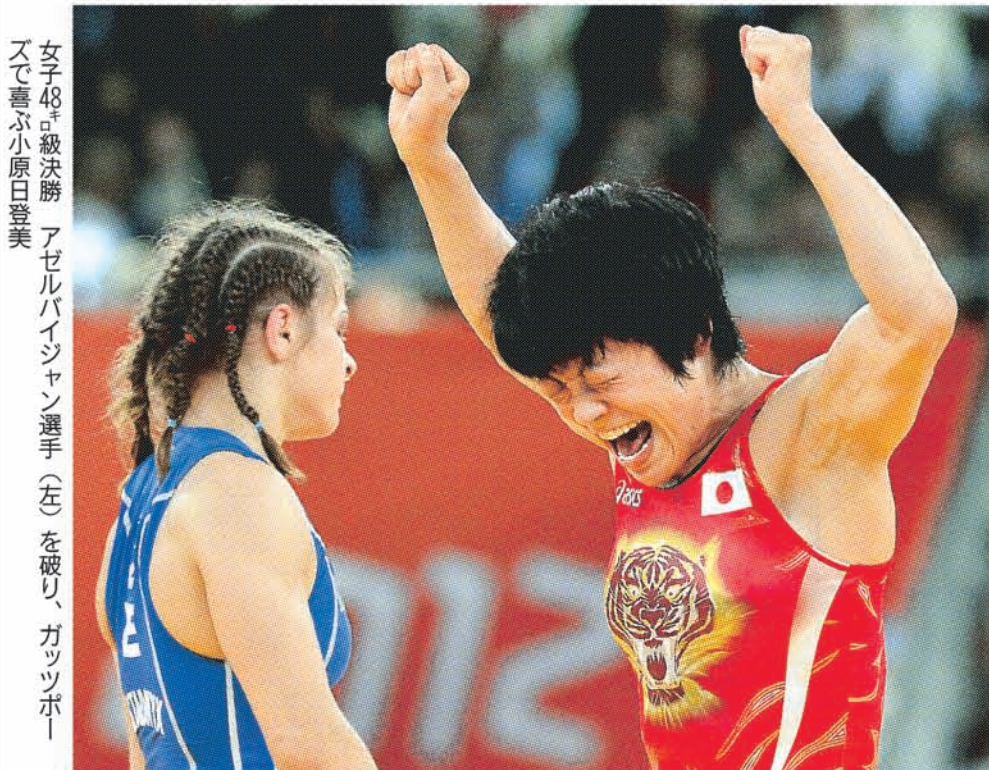
レスリング女子

31歳小原も「金」

女子の2階級を行い、63kg級の伊調馨(A.L.S.O.K)は決勝で景瑞雪(中国)に1ポイントも与えずに2-0で勝ち、日本女子初の五輪3連覇を達成した。女子が正式種目入りした2004年アテネ五輪、08年北京五輪に続く金メダルで、同一階級の3連覇は男子グレコローマンスタイル130kg級(当時)のカレリン(ロシア)以来の快挙となった。31歳で五輪初出場の48kg級小原日登美(自衛隊)は、昨年の世界選手権と同じ顔合わせとなった決勝で北京五輪銅メダルのスタドニク(アゼルバイジャン)に2-1で逆転勝ちし、日本勢でこの階級初めての金メダルを獲得した。



女子63kg級で優勝し、日の丸を手に笑顔の伊調馨=エクセル



女子48kg級決勝 アゼルバイジャン選手(左)を破り、ガッツポーズで喜ぶ小原日登美

【ロンドン共同】異次元の強さを見せつけた。日本の女子で史上初の五輪3連覇を成し遂げたレスリング女子63kg級の伊調馨選手(28)。「そこを目指してやってきたわけじゃない。まだやり残したことがある」。偉業達成を喜びつつも、理想のレスリングを追

「千春さんと一緒に見守った父の春行さん(61)は「初めて一人で戦った五輪。これまでのメダルとは違う」と褒めたたえた。連覇はどこまで続くのか。「リオデジャネイロ(五輪)もすぐ来るんじゃないかな。まあ頑張ったら、頑張ります」。さらりと言うと、ほほ笑んだ。



「1ピリオドも落とさないまま迎えた決勝。「伊調」コールがどろく中、勝利を決めると、戦闘モードの精悍な顔つきは笑顔に変わり、拳を何度も突き上げた。試合後、練習で左足首の靭帯を切っていたことを明かした。「よりによって今か、と思ったけど、試合中は何も考えずに思い切りやった」。